製 造 所 構造設備明細書

事	業	の	概	要												
危険内	物の	取打	汲 作	業の 容												
製造の敷	所(地面積		取想	及所)												m²
建	階	í		数			建	築面	i積		m²	延	ベi	面	積	m²
壁築物の	壁		尭の‡ らる外	おそれ ト壁				柱					床			
構		そ	の他	の壁			は		り			屋			根	
造		:	窓				出	入	П			階			段	
				造所	階数		3	建築面	積		m²	延	べ	面	積	m²
				設け 構造	建築	物の構	造	概要							1	
製造(取扱)																
令第九条第一	頁第二十号 タンクの概要															
配		管							加月	E 設 備						
加索	热 設	備							乾炒	操 設 備						
貯留	習 設	備							電気	贰 設 備						
換 気 の		出備							静電 設	気除去 備						
避冒	官 設	備							警 幸	最設 備						
消り	と 設	備														
工事住房												電	話			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 建築物の一部に製造所 (一般取扱所) を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。
 - 3 令第9条第1項第20号のタンクにあつては、構造設備明細書(様式第4のハ、様式第4の二又は様式第4のホ)を添付すること。

屋内貯蔵所構造設備明細書

事	業	Ø	概	要							
	階			数			建築面	i 積	m²	延べ面積	m²
建築物	壁		のおそ る外壁				柱 は り)		床	
の構造	A	その	他の	壁			屋根又(上階の)			窓 出入口	
		階	段				軒。高	ĵ	m	階高	m
			部に 場合の		階数		建築面	積	m²	延べ面積	m²
	r nの様		勿'口' "	ノ注	建築	物の構	造概要				
架	台	の	構	造							
採	光、	照	明設	備							
換3	気、	排出	り設	備							
電	Ş	Ĺ	設	備							
避	旬日	₹	設	備							
通過設	虱、i	令房	装置等	いまり かんしゅう かいまい かいまい かいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう かいしゅう はいしゅう はい							
消	Ŋ	_ 	設	備							
<u></u>	幸	Ž	設	備							
工具	事請?	負者	主所氏	5名						電話	

² 建築物の一部に貯蔵所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。

屋外タンク貯蔵所構造設備明細書

事	業	の	概	要																
貯澗概	載す	る危	正 険物	要	引	火	点					$^{\circ}$ C	貯庫	轰 沿	1. 度					$^{\circ}\! \mathbb{C}$
基方	礎法	、 の	据概	付 要								•								
	形			状									常	圧	•	加圧	≘ (1	(Pa)
タ	寸			法									容		量					
ン	材	質、	板	厚																
ク							種		別				娄	汝		内包	圣又	は	作	動圧
の	通	2	気	管																mm kPa
構							租	į	別				娄	汝		1	乍	動		圧
造、設	安	全	装	置																kPa
備	液	量 表	示装	置								引	火防	止	装置		有	•	無	
		活 性 入	気 体 設	の備								タの	ンク 机	保证	温材要					
注	入	口 0	り位	置									入口地	付置			有	•	無	
防				7	構			造					容	圭		抄	非 水		又	備
油堤																				
ポの	ン	プ 概	設	備要																
避	雷	Ì	設	備																
配				管																
消	少	ξ	設	備							タン:	クの	加熱	設備	Ħ					
工住	事 <i>所</i>	請	負 氏	者名						•				電	話					

屋内タンク貯蔵所構造設備明細書

事	業の)概	要																
(室の構造	延焼のある		ら それ 壁								Į	末						
ク ^コ 専	直	その	他	の壁							出		入	口	(しき)	ハ高	さ		cm)
用用	屋			根							そ	(か	他					
	築物の ンク専			階	数			設	置	階					建築面 積				m²
	ける場 めの構造		建	建築物	勿の	の構造	造概要									•			
ħ	形		状								常	圧	•	加	圧 (1	кРа)
タン	寸		法								容			量					
ク	材質	、板	厚																
の						種		別				数	ζ		内径	又は	作	助圧	
構造	通	気	管																mm kPa
. 但						種		別				数	ζ		作	動	J	圧	
設備	安全	装装	置																kРа
7/19	液量	表示装	養置								引力	大防.	止装	置	有	•	4	#	
注	入口	の位	置									入口地	付近 電		有	•	4	₩.	
ポ、	ンプ設	備の根	死要																
採	光、照	照明設	備							換匀	₹,	排出	」の	設備					
配			管																
消	火	設	備							警	幸	Ž	設	備					
工住	事 請	 負 氏	者名											電	話				

² 建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。

地下タンク貯蔵所構造設備明細書

事	業の概要				
タ、	ンクの設置方法	タンク室	直埋	設 •	漏れ防止
タ	ンクの種類	・鋼製タンク・鋼製二重設タンク	•	チック製二重 °ラスチック製	
	形 状		常」	王 · 加 月	王 (kPa)
	寸 法		容	量	
タ	材質、板厚				
ン	外面の保護				
クの	危険物の漏れ検 知設備又は漏れ 防止構造の概要				
構		種別	数	ζ	内径又は作動圧
造、	通 気 管				m m k P a
設		種別	数	ζ	作 動 圧
備	安全装置				kРа
	可燃性蒸気回収 設備	有()• 無
	液量表示装置		引火	防止装力	置有・無
室以	ノク室又はタンク 以外の基礎、固定 法の概要				
注	入口の位置		注 注 接 地		の 有・無
ポ、	ンプ設備の概要		·		
配	管				
電	気 設 備				
消	火 設 備				
工具	事請負者住所氏名				電話

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 「直埋設」とは、二重殻タンクをタンク室以外の場所に設置する方法(地下貯蔵タンクを危険物の漏れを防止することができる構造により地盤面下に設置する方法を除く。)をいう。
 - 3 「鋼製強化プラスチック製二重殻タンク」とは、令第13条第2項第2号イに掲げる材料で造った地下貯蔵タンクに同項第1号ロに掲げる措置を講じたものをいう。

簡易タンク貯蔵所構造設備明細書

事	業	Ø	概	要			
専用	壁	延焼 のある				床	
用室の構	74.	その	他の	壁		屋根	
造	出	J		П	(しきい高さ cm)	その他	
タン・	形			状		寸 法	
タンクの構造、	容			量		材質、板厚	
設備	通	复	Ī.	管		給油、注油設備	
タン	ンク	の固	定力	方法			
採	光、	照	明設	備			
換多	₹ 、	排 気	の割	计備			
消	Ŋ	k 1	設	備			
工事	事請:	負者信	主所日				電話

移動タンク貯蔵所構造設備明細書

車	名	及	び	型	式												
製	造	事	業	所	名												
ħ.	類				別			側	当	材	材質	1 記	号				
危	品				名			面	て	料	引張	り強	さ			N,	/mm²
険	化		学		名			枠	板	板			厚				mm
物	比				重			防	材	材	質	記	号				
	断	面		形	状			護	料	引	張り	強	さ			N,	/mm²
	内	長			さ		mm	粋	板				厚				mm
タ	測寸		ф	届			mm	閉	装	自	動閉	鎖装	置	有	•	無	
	法	高			さ		mm	鎖	置	手	動閉	鎖装	置	有	•	無	
ン	最	大		容	量		Q	吐	出	П	Ø	位	置	左	右	後	
ク	タ	ンク	室	の茗	3 量		Q	レ	バ	_	の	位	置	左	右	後	
諸	材	材	質	記	号			底	弁扌	負 傷	易 防 」	上方	法				
亩	料	引导	長り	り強	さ	N		接		地	導	,	線	有(長さ		m) •	無
元	Ī	胴			板		mm	緊	緊	糸	帝	金	具	有		無	
	板厚	鏡			板		mm	※		(す	み金	具)		行	•	***	
	7.1	間	仕	切	板		mm	~~ 装	U	材	質	記	号				
	材	材	質	記	号			衣置	ボル	引	張り	強	さ			N,	/mm ²
防	料	引导	長 り	り強	さ	N	/mm²	旦	ト	直	径、	本	数	m	m •		本
波	板				厚		mm	箱	材	材	質	記	号				
板	面防	波板面	積語		比			枠	料	引	張り	強	さ			N,	/mm ²
	タン	<u>ixixii</u> / ク断	面積	-×10	00		%	消	薬	剤	の	種	類				
タン	ノク	の最	大常	19月月	王力			火	薬		剤		量	kg	g		kg
安装	長	F J	助	圧	力		kPa	器	個				数	個	i		個
全間	置	可効吹	こきし	出しi	面積		Cm²	可;	燃性	蒸	気 回	収設	備	有	•	無	
	材	材	質	記	号				給	油	設備	前	有	「(航空機	• 船	舳)・	無
側	料	引息	長り	り強	さ	N		備									
面	板		_		厚		mm										
枠	取	付		角	度			考									
	接	地		角	度												

様式第4のトの2 (第4条、第5条関係)

積載式移動タンク貯蔵所(移動貯蔵タンクが国際海事機関が採択した 危険物の運送に関する規程に定める基準に適合するもの)構造設備明細書

車	名	及	び	型	式									
製	造	事	業	所	名									
	類				別									
危	品				名									
険物	化		学	:	名									
	比				重									
l l						 	国名(機関	名)						
l l	.適合 関名					認した国名	承 認 番	号						
緊	臣ブ	文 伶	締	金	具		7	有	•	#	Ě			
結	U													
装置	ボル	Ē	爿 張	り	強さ								N,	/mm²
	۲	Ī	直 径	, ;	本数			mm	•					本
消	习	衷 斉	削の	種	類									
火	习		剤		量			k	5					kg
器	1	固			数			個	i					個
備									·					
考														

屋外貯蔵所構造設備明細書

事	業	Ø	概	每	
区	画	内	面	積	
さ	< 4	等 の	構	造	
地	盤「	面 の	状	況	
架	台	0	構	造	
消	火	. Ē	汉	備	
工住	事 所	請	負 氏	者名	電話

(表)

給油取扱所構造設備明細書

事	業	の	概	要								
敷	地		面	積			m²					
給	油		空	地	間口		m		奥征	·		m
注	油		空	地	有 (容器	景詰替・移動 類	貯蔵タン 。	クに注	三入)	• 無		
空	地	の	舗	装	コンクリ	ート・その	他 ()
					階	数	建绩	桑面積		フ	水平投影面积	漬
			取扱列			階			m²			m²
用に	_供す	る部	分の様		壁	柱	床	は	; b	屋根	窓	出入口
			3に給き 場合の		階数	延べ面積	建築 面積	昼	筐	柱	床	はり
	の構造		<i>У-у</i> у Ц •			m²	m²					
上 (約	階 油取	の 扱所	有 ·以外)	無	有 (用 (有の場合	途 含、屋根又はひ	トさしの	有無	有() m)	· 無	無)
	用途	\	I	頁目	床又は雪1階の床間	達で区画され 面積	れた部 ク	分の	みが	は壁で区画 出入りする (2階以上	ものを除く	
建	第		1	号				m²				
築物	第	1 -	号の	2				m²				m²
の用	第		2	号				m²				m²
途別	途 第 3 号							m²				m²
面積	面 第 4 号							m²				
	第		5	号				m²				
		i	計					m²				m²
周	囲の	堀	又は	· 辟	構造等				高さ			m
/⊢1	ец ∨∕	シオ	A 14	· *	はめごろし	ン戸の有無	有(網入	りガラ	ス・その)他 ()) • 無

(裏)

	_							(3	<u> </u>		
固定	設	備	\		項	目	型	式	数	道路境界線 からの間隔	敷地境界線 からの間隔
固定給油設備等	固	定	給	油	設	備				m	m
等	固	定	注	油	設	備				m	m
固給	定糸	洽 油 油	設	備 設	以 外	の備	給油配管 給油タン		(ホース機	器・ 給油ホース	車 (台))・
附	随	設	備	0	概	要					
電		気		設		備					
消		火		設		備					
警		報		設		備					
避		難		設		備					
事火	務 気	所 使	等	そ 用	の 設	他備					
滞	留	防	ĵ	止	措	置	地盤面をその他(傾斜を設ける	昔置)
流	出	防	ĵ	止	措	置	排水溝及その他(離装置を設け.	る措置)
タ		·/	ク	-	設	備	専用タン	ンク		可燃性蒸気回収設備	• +
							廃油タン	ク等		簡易タンク	
工住	Ī	事 所	請	氏	負	者名				電話	

- 備考 1 この様式の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。
 - 3 建築物の用途別面積の欄中「用途」とは、第25条の4第1項各号又は第27条の3第3項各号に定める用途をい う。
 - 4 専用タンク、廃油タンク等又は簡易タンクにあっては、構造設備明細書(様式第4のホ又は様式第4のへ)を添付すること。

様式第4のヌ (第4条、第5条関係)

第一種販売取扱産造設備明細書第二種販売取扱産

事	業の概要	
建築物の構造	階数	建築面積 ㎡延べ面積 ㎡
横造	構造概要	
店	面積	
舗部	床	を その他の壁
分	柱	屋 根 又 は 上 階 の 床
の	天 井	はり
構造	窓	出入口
配	面積	m²
合室	排出の設備	
電	気 設 備	
消	火 設 備	
工 住	事 請 負 者 所 氏 名	電話

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 建築物欄は、 第一種販売取扱所 を設置する建築物について記入すること。